

Lenovo ThinkStation P330 – Quadro P620 動作確認報告書

1. 評価期間 2019年 1月 9日 ~ 1月 25日
 2. 評価対象 NVIDIA社 Quadro P620 (ドライバver 411.63)
 3. 評価部署 日本ユニシス・エクセリュージョンズ (株)
 メカニカルシステム開発本部 基盤開発部 (評価担当者: 西片、小松原)

4. H/W作業条件

PC構成	Lenovo ThinkStation P330 CPU : Xeon E-2134 3.50 GHz 3.50 GHz (4プロセッサ) / Memory : 16.0 GB
OS	Windows 10 Pro 64bit バージョン1803 (OSビルド 17134.285)
GA	NVIDIA Quadro P620 2 GB Driver : 411.63
解像度	シングルスクリーン 1920 x 1200 (True Color)

5. 設定

プログラム設定	プログラム : Unisys CADMEISTER
機能の設定	①垂直同期 : オフ ②マルチモニターの場合は以下設定 マルチディスプレイ/ミックス GPU アクセラレーション : シングルディスプレイ パフォーマンス モード

◆設定変更方法

1. デスクトップ画面上を右クリックして [NVIDIAコントロールパネル] を選択します。
→ NVIDIAコントロールパネルが表示します。
2. タスクの選択項目から 3D設定 / 3D設定の管理 を選択します。
3. プログラム設定タブを選択し、プログラム項目の中から “Unisys CADMEISTER” を選択します。
4. 機能 / 設定項目を上記の設定になっていることを確認します。(必要に応じて変更します)
5. [適用] ボタンを押します。
6. NVIDIAコントロールパネルを閉じます。

6. CADmeister動作確認

CADmeisterの表示関連のリリーステストとグラフィックボード評価テストを実施。

※評価時使用CADmeisterバージョン : V13.0

グラフィックエンジン : OpenGL (表示高速化カスタマイズ有効)

7. 問題点

描画不正の現象を確認しました。

«現象» CADmeister上で複数のポートを表示した状態で「左右並べて表示」や「上下並べて表示」を実行すると片方のポートが黒くぬりつぶされる。同様に、ポートを並べて表示した状態で、アセンブリ構造に表示されたチェックボックスのON/OFFを切り替えると、片方のポートが黒く塗りつぶされる。
 ※ただし、ポートのWindow枠を触ると再描画が行われます。

8. 評価 : △

一部で描画不正が発生しますが、致命的ではなく、対処可能である為、制限付きでCADmeisterの動作OKとします。NVIDIA Quadro P620 (ドライバ ver 411.63) は、上記 [5. 設定] における設定を行い、描画不正をご理解いただいたうえで、ご利用ください。

以上